

兵庫県がん診療連携協議会(※) 「研修・教育」部会主催
兵庫県病院薬剤師会 共催

「第10回薬剤師セミナー」の開催

1 目的

「がん対策推進基本計画」及び「がん対策推進計画」において、質の高いがん医療体制の確保方策の1つとして、がんの専門的な知識・技能を有する医師、メディカルスタッフによるチーム医療の推進が謳われ、これを支える人材の養成が求められています。

このため、兵庫県がん診療連携協議会では、がん医療に精通した薬剤師の養成を目的とし、薬剤師セミナーを開催しています。

今回、「胃癌治療の最新の話題」及び「薬剤師からのエビデンスの発信」をテーマとし、各分野の専門の先生をお招きして、ご講演いただくことにしました。

がん医療に従事する薬剤師の方々の積極的な参加をお待ちしています。

2 日時

平成30年1月20日(土) 午後2時00分から4時45分まで(午後1時30分開場)

3 場所

兵庫県私学会館(地図は裏面参照) 4F 大ホール
〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4丁目3-13

4 プログラム

14:00~14:05 開会挨拶(兵庫県立がんセンター 吉村 雅裕 院長)
14:05~15:15 講演1
—(休憩)—
15:30~16:40 講演2
16:40~16:45 閉会挨拶

時間	項目	演題・演者
70分 (質疑 応答を 含む)	講演1 座長:橋田 亨 (神戸市立医療センター 中央市民病院 院長補佐・薬剤部長)	演題:「胃癌治療の最新の話題」 演者:津田 政広 先生 (兵庫県立がんセンター 内視鏡・超音波担当部長兼消化器内科部長)
70分 (質疑 応答を 含む)	講演2 座長:柴田 博子 (兵庫県立がんセンター 薬剤部 次長)	演題:「クリニカルクエスションに基づく薬剤師からのエビデンス の発信~がん化学療法、支持療法そして緩和ケア~」 演者:神林 祐子 先生 (京都府立医科大学附属病院 薬剤部・疼痛緩和医療部・化学療法部 がん指導薬剤師・がん専門薬剤師・緩和薬物療法認定薬剤師)

(※)兵庫県がん診療連携協議会:国のがん診療連携拠点病院の整備指針に基づき、都道府県型がん診療連携拠点病院である兵庫県立がんセンターに設置した協議会です。本県のがん診療連携拠点病院、県医師会等の関係機関、患者会代表で構成しています。

兵庫県病院薬剤師会生涯研修(1単位)申請中

日病薬病院薬学認定薬剤師制度(V-2:0.5単位、III-1:0.5単位)申請中

